

名古屋市立大学大学院医学研究科博士課程 学位申請提出書類チェックシート

※学位申請にあたっては、このチェックシートだけでなく、手引も必ず確認してください。

番号	チェック	提出書類	部数	作成要領
1	<input type="checkbox"/>	学位授与申請書	1	<p><input type="checkbox"/>申請年月日は記入しないこと</p> <p><input type="checkbox"/>専攻名は所属分野ではなく、「生体機能・構造医学」、「生体情報・機能制御医学」、「生体防御・総合医学」、「予防・社会医学」のいずれかを記入すること</p> <p><input type="checkbox"/>氏名は戸籍と同じ書体とすること</p>
2	<input type="checkbox"/>	履歴書	6	<p><input type="checkbox"/>報告番号は記入しないこと</p> <p><input type="checkbox"/>氏名は戸籍と同じ書体とすること</p> <p><input type="checkbox"/>生年月日は和暦で記入すること（外国籍の場合は西暦でよい）</p> <p><input type="checkbox"/>本籍は都道府県名のみ記入すること（外国籍の場合は国籍を記入すること）</p> <p><input type="checkbox"/>学歴の期間は確認のうえ正確に記入すること</p> <p> 学部の卒業年月日は学部の卒業証明書に記載されている日付とする</p> <p><input type="checkbox"/>休学期間がある場合は明記すること</p> <p><input type="checkbox"/>早期課程修了者は「早期課程修了見込」と記入すること</p> <p><input type="checkbox"/>修了月日は3月 日 または 9月 日とし、日付は空欄とすること</p> <p><input type="checkbox"/>11ポイント程度を用いて作成すること</p>
3	<input type="checkbox"/>	論文目録	5	<p><input type="checkbox"/>共著論文は共著者名を記入すること</p> <p><input type="checkbox"/>学位論文が印刷公表されていない場合は、採用（accept for publication）または印刷中（in press）の現況を記載すること</p> <p><input type="checkbox"/>各論文の邦題もあわせて記載すること</p> <p><input type="checkbox"/>参考論文は1編以上3編以内で記載すること</p> <p><input type="checkbox"/>複数枚になる場合は左上一か所をホッチキスで止めること</p> <p><input type="checkbox"/>11ポイント程度を用いて作成すること</p> <p><u>学位論文および参考論文のタイトルは、正しく記入すること</u> <u>（大文字・小文字、斜体等の表記を公表されるものに合わせ、単語の省略はしない。）</u></p>
4	<input type="checkbox"/>	学位論文（1編）	6	<p><input type="checkbox"/>論文が印刷公表されていない場合は、最新の原稿で提出すること。</p> <p> ただし、採用（accept for publication）または印刷中（in press）が証明できる書類（ウェブサイトやメール等）を6部添付すること</p> <p><input type="checkbox"/>大学院博士課程入学日以降に投稿・採用された論文であること</p> <p><input type="checkbox"/>部数ごとに左上一か所をホッチキスで止めること（両面印刷可）</p>
5	<input type="checkbox"/>	参考論文（1～3編）	5	<p><input type="checkbox"/>申請者がかかわった原著（症例報告、Article、Letterを含む）、総説、著書等とし、言語の別は問わない（ただし、原著以外は申請者が筆頭の場合）。学会抄録やプロシーディングは参考論文として認めない。内容は学位論文に関係がなくてもよい</p> <p><input type="checkbox"/>別刷が不足する場合は、コピーを提出すること</p> <p><input type="checkbox"/>大学院博士課程入学日以降に投稿・採用された論文であること。ただし、MD-PhDコースに在籍する学生については、MD-PhD取扱内規第11条第2項に基づき、前期コース修了時に承認された論文を提出してもよい</p> <p><input type="checkbox"/>部数ごとに左上一か所をホッチキスで止めること（両面印刷可）</p>
6	<input type="checkbox"/>	論文内容の要旨	5	<p><input type="checkbox"/>研究の目的・方法・結果等について学位論文の概要が把握できるよう2000字以内に内容をまとめること。ただし、図、表および写真は挿入しないこと</p> <p><input type="checkbox"/>表紙・中表紙・本文の順に左上一か所をホッチキスで止めること（片面印刷）</p> <p><input type="checkbox"/>指導教授名はフルネームで記載すること</p> <p><input type="checkbox"/>教授不在の分野に所属する学生は、指導教授として代理教授名を記載すること</p> <p><input type="checkbox"/>博士学位論文の要旨集作成原稿となるので、誤字等の無いよう注意すること</p> <p><u>論文のタイトルは、正しく記入すること</u> <u>（大文字・小文字、斜体等の表記を公表されるものに合わせ、単語の省略はしない。）</u></p>
7	<input type="checkbox"/>	承諾書・誓約書（共著論文の場合）	1	<p><input type="checkbox"/>共著者1名につき1通用意すること</p> <p><input type="checkbox"/>申請者名（宛名）や論文のタイトルの記入漏れに注意すること</p> <p><u>論文のタイトルは、正しく記入すること</u> <u>（大文字・小文字、斜体等の表記を公表されるものに合わせ、単語の省略はしない。）</u></p>
8	<input type="checkbox"/>	研究分担報告書（共著論文の場合）	5	<p><input type="checkbox"/>学位論文にかかる研究において、申請者、共著者が担当した内容をまとめ、別紙様式に従い作成（A4）すること。記載方法は自由で箇条書きにしてもよい</p> <p><u>論文のタイトルは、正しく記入すること</u> <u>（大文字・小文字、斜体等の表記を公表されるものに合わせ、単語の省略はしない。）</u></p>
9	<input type="checkbox"/>	履修簿	1	<p><input type="checkbox"/>すべての履修科目に履修年次の記載と単位認定教員の認定印があること</p> <p><input type="checkbox"/>専門科目（主科目）、専門科目（副科目）、特別研究の科目名を記載すること</p> <p><input type="checkbox"/>表紙の学籍番号、専攻、氏名、入学の欄をすべて記入すること</p>
10	<input type="checkbox"/>	データファイル	1	<p><input type="checkbox"/>1「履歴書」、2「学位論文」、3「論文内容の要旨」、4「Abstract」の3点をPDF形式でBox（https://nagoya-cu.app.box.com/f/1663c3aadde14e1687af0d57ef6e576c）へ格納すること</p> <p><input type="checkbox"/>保存するファイル名、Abstractの形式については、課程博士学位申請手引に従うこと</p>
11	<input type="checkbox"/>	※公聴会終了後学位論文公開申請書（留保）	1	<p><input type="checkbox"/>公聴会終了後、医学部事務課（med-daigakuin@sec.nagoya-cu.ac.jp）にメールで提出すること</p> <p>※名古屋市立大学医学研究科博士課程の学位論文に関しては未公表の原著論文であることが条件となり、著作権は出版社等に帰属するため、すべての申請者に公開（留保）の書類を求めている。</p>